

平成 24 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス				
教科目名	総合国語	担当教員	中島泰貴	
学年学科	4年 全 学科	前期もしくは後期	必修	1 単位(学修)
学習・教育目標	(A-1) 20% (C-1) 80%		JABEE 基準 1 (1) : (a) (f)	
授業の目標と期待される効果： 第三学年次までの学習を踏まえて、専門書の読解、レポートの作成、学会等での発表・討議など、高専生に必要な幅広い日本語運用能力のさらなる向上を目指す。具体的には、その基礎となる以下の項目に関する能力を身につける。 ①敬語 ②文法 ③語彙・言葉の意味 ④漢字・表記 ⑤表現力		成績評価の方法： 中間・期末試験各 100 点＋小テスト 100 点（換算）＋発表課題 40 点とし、総得点率（％）によって成績評価を行なう。 達成度評価の基準： 以下に掲げる各能力について、教科書と同レベルの問題を試験で出題し、それぞれが 6 割以上の正答レベルまで達していること。なお、⑤については、授業中の発表とそれに付随する提出課題を通じて 6 割以上の評価を獲得すること。 ①敬語に関する問題をほぼ正確(6 割以上)に解くことができる ②文法に関する問題をほぼ正確(6 割以上)に解くことができる ③語彙・言葉の意味に関する問題をほぼ正確(6 割以上)に解くことができる。 ④漢字・表記に関する問題をほぼ正確(6 割以上)に解くことができる。 ⑤自分の意見を述べ、議論することができる		
授業の進め方とアドバイス： 授業は教科書の練習問題を中心に、板書を用いての解答・解説を行う。また、発表・表現の実践のための時間を毎講義中に設ける。発表課題は、日常をとりまく社会問題の全てである。各自、普段から新聞などに目を通して、社会への関心を高めておいてほしい。				
教科書および参考書：「スキルアップ！日本語力」（名古屋大学日本語研究会，東京書籍，2009,4）を教科書として用いる。また適宜プリントを配布する。				
授業の概要と予定：前期			教室外学修	
第 1 回：授業ガイダンス			テキスト「第 0 回」を読む	
第 2 回：敬語 1			敬語 1 の復習 小テスト予習	
第 3 回：敬語 2			敬語 2 の復習 小テスト予習	
第 4 回：敬語 3			敬語 3 の復習 小テスト予習	
第 5 回：文法 1			文法 1 の復習 小テスト予習	
第 6 回：文法 2			文法 2 の復習 小テスト予習	
第 7 回：文法 3			文法 3 の復習 小テスト予習	
第 8 回：中間試験				
第 9 回：文法 4			文法 4 の復習 小テスト予習	
第 10 回：語彙・言葉の意味 1			語彙・言葉の意味 1 の復習 小テスト予習	
第 11 回：語彙・言葉の意味 2			語彙・言葉の意味 2 の復習 小テスト予習	
第 12 回：語彙・言葉の意味 3			語彙・言葉の意味 3 の復習 小テスト予習	
第 13 回：語彙・言葉の意味 4			語彙・言葉の意味 4 の復習 小テスト予習	
第 14 回：漢字・表記 1			漢字・表記 1 の復習 小テスト予習	
第 15 回：漢字・表記 2			漢字・表記 2 の復習 小テスト予習	
期末試験			—	
第 16 回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）			—	

